

# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大成化工株式会社 増築工事	階数	地上6F 地下1F
建設地	大阪府茨木市藤の里2丁目 485-	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	120 人
気候区分		年間使用時間	1,960 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年4月 予定	評価の実施日	2014年9月6日
敷地面積	16,395 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社 小西建築設計事務所 小西 均
建築面積	1,434 m <sup>2</sup>	確認日	2014年7月10日
延床面積	7,441 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社 小西建築設計事務所 小西 均

外観パース等  
 図を貼り付けるときは  
 シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★ B: ★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	82%
③上記+②以外の	82%
④上記+	82%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.6

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	N.A.
空気質環境	N.A.

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

機能性	N.A.
耐用性	2.9
対応性	3.4

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.5

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.3

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

建物の	N.A.
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

水資源	2.2
非再生材料の	3.4
汚染物質	3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.6

地球温暖化	3.7
地域環境	1.8
周辺環境	2.4

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
室内環境の向上及び維持管理のし易さに配慮した設計とした	0
<b>Q1 室内環境</b> 断熱性能の向上を図り最適な空調制御の導入により温熱環境の向上に配慮した 有害物質の少ない建材の使用、禁煙により空気質環境の向上に配慮した	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 圧迫感の無い周辺の景観になじみやすく工場のイメージをやわらげるスマートな外観とした
<b>LR1 エネルギー</b> 設備システムの効率化に配慮した	<b>LR3 敷地外環境</b>
<b>Q2 サービス性能</b> 外壁は水切れが良く汚れ難い仕上及び形状とし、内部仕上材も汚れ難い物を採用し維持管理のし易さに配慮した	
<b>LR2 資源・マテリアル</b> 非再生材料の使用削減に配慮した 汚染物質の回避に配慮した	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム

## 大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	大成化工株式会社 増築工事		
	建設地	大阪府茨木市藤の里2丁目 485-1、495-1、1119		
	用途/区分	工場		
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価			B-
	CO2削減			4
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目		評価内容	スコア	評価
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.7	4
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 住戸・宿泊	3
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	2.2	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目		評価内容	スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	1.0	
その他				
先進的技術の導入	技術の名称		考慮事項	
特に配慮した事項				